



ゆたかっ子

学校だより 5月号②
 (令和5年5月19日発行)
 発行責任者
 豊見城市立ゆたか小学校
 校長 上原 義仁

ゆめに向かって たくましく かしく生きる ゆたかっ子



遠足〔5月1日(月)〕

1年生は、宜保にここ公園、2・3年生は市総合運動公園児童広場・遊戯広場に行きました。1年生は6年生と共に、2・3年生と一緒に手を繋いで公園まで行き、友人や先生方と楽しく過ごしました。1年生は、保護者の皆様の見守り等サポートもありました。ご協力下さった皆様ありがとうございました。

〔1年生 宜保にここ公園〕

〔2、3年生 豊見城市総合運動公園児童広場・遊戯広場〕



4年生から6年生は、豊見城市陸上競技場に行きました。6年生は、自分たちの目的地に行く前に、少し遠回りして1年生を宜保にここ公園に送ってくれました。頼もしい6年生です。

〔4～6年生 豊見城市総合運動公園陸上競技場〕



日曜授業参観、学級・学年保護者会、学校経営説明会〔4月30日（日）〕

4月30日（日）日曜授業参観、学級・学年保護者会を行いました。4年ぶりの人数制限のない授業参観は、廊下を通るのにも苦勞するほどたくさんの保護者（全児童の94%の保護者）の方が参加されていました。

3校時には、学校経営説明会を行いました。コロナ禍前の保護者の方の参加人数を参考にして椅子を準備しましたが、その2.5倍くらいの方が参加して下さり、椅子も資料も足りない状況となってしまいました。ご不便をおかけしてしまったことにお詫びすると共に、ご参加いただいたことに感謝いたします。



P T A親子クリーン活動〔5月13日（土）〕

5月13日（土）保護者・職員・児童の参加のもと、P T Aクリーン作業をおこないました。短い時間で校内が大変きれいになりました。ご参加くださった皆様、大変ありがとうございました。



例えば**児童が忘れ物をしたときに・・・**

学校では、めざす児童の姿を「自ら 考え 判断し 行動する児童」としています。児童には、その場の状況に合わせて考えて行動できるようになってほしいと思います。その一つに忘れ物をしたときの対応があります。

これから生活していく中で、どんなに念入りに準備しても忘れ物をしてしまうときがあります。そんなときのために、今のうちに、自分で考えて対応することや、忘れ物をすると自分が困ると言うことを経験することも大切だと考えています。

そこで、保護者の皆様には、児童が忘れものをしたときに、忘れた物を届けるのを控えていただければと思います。

学校では、そのときにどうすればいいか児童に考えさせたり、一緒に考えてあげたりしたいと思います。（時には、活動等をできない場合がありますが、大きな視点で考えればそんな経験も大切なことであると考えています。）

カラー版を学校webサイトに掲載しています。（個人情報保護のため、一部加工しています。）

学校ホームページまたはこちらよりどうぞ→

